

予算決算委員会建設分科会記録

1 日 時 令和7年12月12日（金曜日）

開 会 午前 9時56分

休 憩 午前10時04分

再 開 午前10時11分

休 憩 午前10時23分

再 開 午前10時36分

休 憩 午前10時50分

再 開 午前11時04分

休 憩 午前11時15分

再 開 午前11時24分

閉 会 午前11時38分

2 場 所 第4委員会室

3 出席委員 9人

分科会長 藤田克樹

分科会副会長 高原ゆずる

委 員 細川博徳

// 福田敏彦

// 金井毅俊

// 江西照康

// 高田真里

// 東 篤

// 横野 昭

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【消防局】

局長	石井 誠
局次長	浦山 信之
参事（通信指令課長）	高稲 信治
総務課長	嘉戸 智人
予防課長	岸 隆志
警防課長	田口 賢治
総務課主幹（総務企画・調整担当）	古村 和也

【上下水道局】

局長	村井 真哉
理事（上下水道技術管理担当）	山崎 明彦
局次長	高橋 祐子
局次長（技術担当）	五十嵐 進
参事（農林水産部次長）	五十嵐 健治
参事（建設部次長）	野上 一成
参事（流杉浄水場長）	大場 角栄
経営管理課長	岸 聡之
契約出納課長	山口 晋一郎
料金課長	山下 達也
給排水サービス課長	新原 寛之
水道課長	斉藤 忠
下水道課長	井山 哲男
上下水道施設管理センター所長	安部 正雄
東上下水道サービスセンター所長	眞田 幸保
西上下水道サービスセンター所長	工藤 正美
浜黒崎浄化センター場長	竹島 寛文
水橋浄化センター所長	神代 浩
下水道課主幹（河川整備課長）	沖村 一
下水道課主幹（農村整備課長）	笹木 明子
経営管理課主幹（調整担当）	加藤 暁美

【建設部】

部長	高尾 輝彦
部次長（上下水道局参事）	沼崎 益大
部次長（技術担当・上下水道局参事）	野上 一成
土木事務所長	山崎 哲志
参事（土木事務所建設担当）	坂井 義隆
参事（建設政策課長）	経澤 陽一
道路整備課長	山本 貴章
道路河川管理課長	松丘 仁志
河川整備課長	沖村 一
道路構造保全対策課長	高木 勝人
公園緑地課長	檜尾 正樹
市営住宅課長	金田 紀和
営繕課長	小林 江里子
土木事務所総務課長	水野 央
土木事務所建設課長	帳山 誠志
建設政策課主幹（調整担当）	竹田 宏一

【防災危機管理部】

部長	増山 和弘
部次長	井村 孝志
部次長（生活安全交通・防災危機管理担当）	清水 孝一
参事（防災対策担当）	生田 朋道
参事（防災課長）	小川 徹雄
危機管理課長	谷澤 隆
防災課主幹（調整担当）	経塚 陽子

【活力都市創造部】

部長	深山 隆
部次長	大野 満
部次長（技術担当）	金山 英樹
参事（再開発担当）	高森 隆
参事（交通政策担当）	野村 知範
参事（建築指導担当）	佐藤 英子
参事（空き家政策担当）	守山 裕一
都市計画課長	佐野 正典
景観政策課長	金田 英靖
交通政策課長	杉木 光晴
建築指導課長	井川 清
富山駅周辺地区整備課長	塚本 義明
まちづくり推進課長	高畑 亘
居住政策課長	吉川 賢一
都市計画課主幹（調整担当）	鶴巻 英明

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長代理	酒井 優
議事調査課主任	田村 麻里子
議事調査課主任	杉林 睦美

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、令和7年12月定例会の予算決算委員会建設分科会を開会いたします。
審査に先立ち、分科会記録の署名委員に、金井委員、江西委員を指名いたします。

〔傍聴の申込み（1名）を許可〕

分科会長 各案件の審査については、各部局単位とし、お手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定であります。
なお、質疑については議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
これより、消防局所管分の議案の審査を行います。
議案第168号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第9款消防費
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

消防局長 〔挨拶〕

総務課長 〔議案説明資料（人件費分）により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

東委員 まず、日頃から本市の市民の命や安全を守るために身を挺して活動していただいていることに心より感謝を申し上げます。
議案説明資料（人件費分）2ページの（1）人件費について、消防局総務課の職員数が6人減という状況ですけれども、危険な作業を行う中で、業務に影響はないのでしょうか。また、このように職員数が

減少している要因と、職員が年次有給休暇をなかなか取れず無理が生じていないのか、説明を求めます。

総務課長

6人の内訳としましては、年度末の早期退職者と中途退職者が計5人、新規採用予定者のうち辞退した者が1人となっております。

人員が当初の見込みよりも減っておりますけれども、毎日勤務者に当直してもらったり、一時的に配置換えをしたりすることで対応しております。

あと、消防局における令和6年の年次有給休暇の平均取得日数は8日ございました。

本年の年次有給休暇の平均取得日数は、11月20日時点で10日と2時間となっております。まだ令和7年の途中ですけれども、前年の1年間と比較しても既に2日多く取得されております。

さらに、今年の春に職員定数を増員させていただいたのですが、採用等の効果が来春から表れてきますので、人員の適正配置に努めまして、年次有給休暇を計画的に確実に取れる環境を引き続きしっかりと整えていきたいと考えております。

東委員

理由は分かりましたけれども、やはり人員が不足しておりますので、しっかりと人員配置ができるように頑張ってくださいたいです。

本年の年次有給休暇の平均取得日数は、11月20日時点で10日と2時間だということですが、毎年20日間の年次有給休暇が新たに付与されると思うので、その半分ということでしたら決して胸を張れる数字ではないと思います。やはり与えられた権利ですから、しっかりとその権利を行使できるように頑張ってくださいたいと思います。

分科会長

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第168号中消防局所管分の意見の
表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会消防局所管分を終了いたします。

午前10時04分 休憩

~~~~~

午前10時11分 再開

分科会長 これより、建設分科会上下水道局所管分の議案の審  
査を行います。  
議案第139号 令和7年度富山市水道事業会計補  
正予算（第2号）、  
議案第140号 令和7年度富山市公共下水道事業  
会計補正予算（第3号）、  
議案第174号 令和7年度富山市水道事業会計補  
正予算（第3号）、  
議案第175号 令和7年度富山市公共下水道事業  
会計補正予算（第4号）、  
以上4件を一括議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

上下水道局長 〔挨拶〕

水道課長 〔議案第139号について、  
議案説明資料により説明〕

下水道課長 〔議案第140号について、  
議案説明資料により説明〕

経営管理課長 〔議案第174号について、  
議案第175号について、  
議案説明資料（人件費分）により説明〕

- 分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。
- 東委員 議案説明資料 8 ページの継続費の変更について、富山公共下水道大沢野浄化センター自家発棟建築新設工事委託の入札において、2 度の入札不調を経て、3 度目の入札により施工業者が決定したということですが、どのような要因が考えられるのでしょうか。
- 下水道課長 2 度の入札不調の理由については、いずれにおきましても、技術者の配置ができなかったためと伺っております。
- 東委員 3 度目の入札では技術者が配置できることになったという理解でよろしいでしょうか。
- 下水道課長 そのとおりでございます。
- 東委員 イの変更理由に、地元との調整に不測の日数を要したとの記載がありますけれども、どのような要因があったのでしょうか。
- 下水道課長 まず、2 度の入札不調があったものですから、3 度目の入札で業者が決定した時点で工事の工程を見直す必要がございました。  
それに伴い地元との調整を行ったのですが、農繁期には大型の工事車両などの通行を避けてほしいといった御意見を賜ったところですが、そのような理由から施工時期の調整を行ったために、不測の日数を要したものでございます。
- 東委員 地元としっかりと話をして、農繁期に配慮して対応されたということだと思います。  
これは必要な施設だと思いますけれども、また何かあれば地元の説明をしながら、新たな工期に納まるように進めていただくようお願いいたします。
- 分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長      ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第139号、議案第140号、議案第174号、議案第175号、以上4件を一括して意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長      意見の表明なしと認めます。  
以上で、建設分科会上下水道局所管分を終了いたします。

午前10時23分 休憩

~~~~~

午前10時36分 再開

分科会長 これより、建設分科会建設部所管分の議案の審査を行います。
議案第132号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、建設部所管分、第11款災害復旧費中、建設部所管分、第2条継続費の補正、第3条繰越明許費の補正中、建設部所管分、第4条債務負担行為の補正中、建設部所管分、
議案第168号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、建設部所管分、
以上2件を一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

建設部長 〔挨拶〕

建設部次長 〔議案第132号中
建設部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

- 道路河川管理課長 〔議案第132号中
雪対策事業費について、
議案説明資料により説明〕
- 土木事務所建設課長 〔議案第132号中
道路橋りょう災害復旧事業費について、
議案書及び議案説明資料により説明〕
- 道路構造保全対策課長 〔議案第132号中
継続費補正について、
議案説明資料により説明〕
- 建設部次長 〔議案第132号中
債務負担行為補正について、
議案説明資料により説明〕
- 公園緑地課長 〔議案第132号中
債務負担行為補正（公園管理費）について、
議案説明資料により説明〕
- 建設部次長 〔議案第168号について、
議案説明資料（人件費分）により説明〕
- 分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。
- 高田委員 議案説明資料24ページの（5）公園管理費の債務
負担行為の設定についてお伺いします。
呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺広場は令和8年4月
1日からの供用開始を目指しているということでは
すけれども、現在、週末のみ開放している呉羽丘陵フ
ットパス連絡橋はどのように開放するのですか。
- 公園緑地課長 令和8年4月1日以降は、毎日午前9時から午後9
時まで開放する予定としております。
- 高田委員 午前9時から午後9時までの開放ということでは
すけれども、現在、呉羽丘陵フットパス連絡橋の南側は

通行止めとなっていて、行っても折り返して戻るし
かないのですが、いつから通行できるようになりそ
うですか。

公園緑地課長 現在、呉羽丘陵フットパス連絡橋から既存のフット
パスまでの接続部分について、今年度中の完成を目
指し工事を進めているところでございます。令和8
年4月1日からの呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺広
場の供用開始に合わせて、呉羽丘陵フットパス連絡
橋を通り抜けて既存の尾根散策コースを活用できる
ようになる予定です。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結
いたします。
これより、議案第132号中建設部所管分、議案第
168号中建設部所管分、以上2件を一括して意見
の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会建設部所管分を終了いたします。

午前10時50分 休憩

~~~~~

午前11時04分 再開

分科会長 これより、防災危機管理部所管分の議案の審査を行  
います。  
議案第132号 令和7年度富山市一般会計補正予  
算（第4号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第  
2款総務費中、防災危機管理部所管分、第3条繰越  
明許費の補正中、防災危機管理部所管分、

議案第168号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、防災危機管理部所管分、以上2件を一括議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

防災危機管理部長 〔挨拶〕

防災危機管理部次長 〔議案第132号中  
防災危機管理部所管分の概要について、  
議案説明資料により説明〕

防災課長 〔議案第132号中  
防災対策事業費（防災行政無線の改修等）について、  
議案説明資料により説明〕

防災危機管理部次長 〔議案第168号について、  
議案説明資料（人件費分）により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

東委員 議案説明資料2ページの（3）イの耐震性貯水槽点検業務委託で、pH値の基準値が5.8以上、8.6以下のところ、計測値が8.9と異常値が確認されたものの、付近への影響はなかったという説明があったのですけれども、例えば人が飲んだ場合、健康被害が出るような値なのか、説明をお願いします。

防災課長 水質検査を依頼している上下水道局にこの値について確認したところ、pH値9.0程度の弱アルカリ性の水が一般に市販されており、人体に影響を及ぼす可能性は低いということです。

東委員 pH値9.0程度の水が売られていることもあり、健康被害はないということですが、さらに高い値でしたらいろいろと問題があったと思います。前回の検査から今回の発覚まで、基準値を上回っていたと

見込まれる期間はどれくらいだったのかお伺いします。

防災課長 水質検査につきましては、1年に1回の頻度で8月に行っております。  
いつから異常値が出ていたのかは分かりません。

東委員 前回の検査日の翌日から1年間にわたって異常値が出ていた可能性も考えられます。発覚がもう少し遅かったら、大変な健康被害や自然への影響が出ていたことも考えられるのですけれども、今後、検査の頻度を増やすことは検討されないのでしょうか。

防災課長 現在は耐震性貯水槽や融雪用井戸水を活用した給水装置などの水質検査につきましては、1年に1回しか検査を行っていないのですけれども、今いただいた御意見を持ち帰りまして、上下水道局と相談したいと思います。

東委員 議案説明資料2ページの(3)アの防災行政無線改修業務委託について、5か所のモーターサイレンに不具合があったということですが、サイレンが音を発しない状態だったのでしょうか。

防災課長 モーターサイレンは市全体で40か所ございまして、こちらについても1年に1回検査をしております。検査の結果、5か所において、シャッターが開かない、モーターの具合が悪くて鳴らないという不具合を確認したため、改修を行うものです。

東委員 何かあったときに市民の命を守る大事なものですので、1年に1回の点検で40か所中5か所に不具合が見つかるのは少し多いと思います。こちらも少し検査の頻度を上げる必要があると思うのですが、見解をお願いします。

防災課長 防災行政無線は市内に237か所ございまして、その全てを1年に1回点検しております。業務委託に

2, 600万円ほどかかっています。予算との兼ね合いもありますので、今の御意見も参考にしながら、内部で検討したいと思います。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第132号中防災危機管理部所管分、議案第168号中防災危機管理部所管分、以上2件を一括して意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見表明なしと認めます。

以上で、建設分科会防災危機管理部所管分を終了いたします。

午前11時15分 休憩

~~~~~

午前11時24分 再開

分科会長 これより、建設分科会活力都市創造部所管分の議案の審査を行います。

議案第132号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、活力都市創造部所管分、
議案第168号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、活力都市創造部所管分、
以上2件を一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

活力都市創造部長 〔挨拶〕

- 活力都市創造部次長 〔議案第132号中
活力都市創造部所管分の概要について、
議案第168号について、
議案説明資料及び議案説明資料（人件費分）により
説明〕
- 交通政策課長 〔議案第132号中
市営コミュニティバス等運行事業について、
議案説明資料により説明〕
- 富山駅周辺地区
整備課長 〔議案第132号中
富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業につい
て、
議案説明資料により説明〕
- 分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。
- 東委員 議案説明資料2ページの市営コミュニティバス等運
行事業について何点かお伺いいたします。
ヒーターユニット取替えが3台、マフラ部品修繕が
1台、エンジン部品修繕が1台という説明がありま
したが、合計で5台を修繕するということですか。
- 交通政策課長 主なものとして5台分の説明を記載しております。
そのほかにも細かい修繕が多数ございまして、多く
の車両を修繕するものでございます。
- 東委員 修繕している間、市営コミュニティバスに運休など
の影響が出ないのかお伺いします。
- 交通政策課長 幸いなことに、現在のところ運休せずに修繕するこ
とが可能であると考えております。
- 東委員 主なものだけでこのような大規模な修繕が必要だとい
うことですが、バスの年式は古いものが多いので
すか。

交通政策課長 確かに一定程度古いものもございます。大山地域は6台のバスのうち10年を超えたものが2台、八尾地域は10台のバスのうち10年を超えたものが4台あります。山田地域には10年を超えたバスは現在のところありません。

東委員 10年を超えているバスも相当数あると。しかも、大山地域、八尾地域は結構な山間部ですので、冬場に走行させると劣化が早く進むのではないかと思います。今後、修繕していく場合と新車を購入する場合にはどちらが得なのか、バランスを見ながら考えていかなければならないと思います。今回は運休には至らないということですが、このようなことが重なると運休しなければならない可能性も出てくるので、住民の足をしっかりと守るためにも、費用対効果などを検討していただく必要があると思います。よろしくをお願いします。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第132号中活力都市創造部所管分、議案第168号中活力都市創造部所管分、以上2件を一括して意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会活力都市創造部所管分を終了いたします。
これで、12月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告については、正・副分科会長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。
これをもって、令和7年12月定例会の予算決算委員会建設分科会を閉会いたします。

令和7年12月定例会
予算決算委員会建設分科会記録署名

分科会長 藤田克樹

署名委員 金井毅俊

署名委員 江西照康